

札幌市民芸術祭へ多く寄せられる質問についてお答えします

【札幌市民芸術祭について】

Q.札幌市民芸術祭の入場料はどのくらいですか？

A.札幌市民吹奏楽祭と札幌市民劇場各公演を除く、札幌市民芸術祭の公演（マンドリン音楽祭、ギター音楽祭、市民合唱祭、新人音楽会、邦楽演奏会）と展覧会（市民美術・書道展、市民写真展）、さっぽろ市民文芸の集いは、無料でご入場いただけます。

Q.札幌市民芸術祭の募集要項やチラシはどこにありますか？

A.札幌市教育文化会館のほか、区役所や区民センター等の札幌市関連施設で配布しています。また、事業により異なりますが、札幌市内の公共ホールや劇場、文化教室、楽器店等でも配布しております。

Q.住所が札幌市ではないですが、市民芸術祭事業に応募することはできますか？

A.さっぽろ市民文芸への応募は、札幌市内在住の方に限らせていただいております。

それ以外の事業については、札幌市在住でなくても、札幌市内に通勤・通学している方や札幌市内の教室に通われている方のほか、札幌を中心に活動されていると認められる場合にはご応募いただけます。また、応募可能年齢や学生料金が設定されている事業もございますので、詳細は各事業の募集要項をご確認いただくか、事務局までお問合せください。

【札幌市民劇場】

Q.助成の金額はどれくらいですか？

A.札幌市民劇場に採用された公演への助成額は、公演の会場や内容により決定いたします。

平成30年に採用された公演の助成額は概ね以下のとおりです。

音楽、舞踊、演劇、伝統芸能公演 60,000～120,000円

なお、平成30年公演の平均助成額は、約80,000円です。

【ギター音楽祭】

Q.演奏するギターの種類や曲に制限はありますか？

A.ギターの種類はクラシックギターが対象で、エレキギター、フォークギター等は対象になりません。また、演奏曲や曲数に指定はありませんが、各部門によって演奏時間が決まっておりますのでご注意ください。なお、独奏部門と重奏部門はオーディション（演奏審査）にて、重奏部門は書類審査で審査員が合否を決定いたします。

Q.小学生や中学生でも一般部門に応募できますか？

A.小学生、中学生の方でも一般の部に応募できます。オーディションを通過して音楽祭に出場された場合には、「札幌市民芸術祭大賞」、「札幌市民芸術祭奨励賞」の選考対象となります。

【市民合唱祭】

Q.第1部と第2部はどう違うのですか？

A.第1部は「一般・職場・大学・高校のコーラスグループ」、第2部は「PTAなどのコーラスグループ」と大まかに分かれています。

第1部への参加団体は、「札幌市民芸術祭大賞」及び「札幌市民芸術祭奨励賞」の選考対象となり、第2部は「札幌市民芸術祭奨励賞」の対象となります。ただし、応募資格が厳密に決められているわけではなく、あくまで自己申告で応募できます。

一般的に、第1部は学生時代や社会人の合唱団体などで本格的に活動した経験のある団体が多く、第2部は音楽の経験がそれほどなくても、気軽に合唱に親しんでいる団体が多い参加しています。

【邦楽演奏会】

Q.どんな楽器が応募可能なのですか？

A.邦楽演奏会は、三曲（箏、三絃、尺八）による独奏と合奏を対象にしています。三絃とは、中棹の地唄三味線のことを指し、細棹や太棹は含まれません。いわゆる、津軽三味線などは対象となりませんので、応募の際はご注意ください。

【さっぽろ市民文芸】

Q.「さっぽろ市民文芸」はどこで販売していますか？

A.最新号は、札幌市教育文化会館 1 階の教文プレイガイドのほか、紀伊國屋書店市内各店、三省堂書店札幌店、コーチャンフォー市内各店、札幌弘栄堂書店アピア店、北海道立文学館で販売しております。バックナンバーをご希望の方は、在庫がございましたら販売可能ですので、事務局までお問合せください。

Q.さっぽろ市民文芸の集いは、出品者だけが参加できるのですか？

A.11 月下旬に開催の「さっぽろ市民文芸の集い」は、文学に興味のある方をはじめ、どなたでもご参加いただけます。掲載作品を選考した部会委員のお話も聴くことができます。

【市民美術・書道展】

Q.市民美術・書道展に出品できる作品は、どのような作品ですか？

A.「美術部門」では、油彩画、水彩画、日本画、版画、その他鉛筆画、パステル画などの平面作品を対象としています。

「書道部門」では、漢字、かな、近代詩文書、墨象、篆刻、刻字作品を対象としています。

Q.作品はいつ、どこに搬入するのですか？

A.作品の搬入は、展覧会会期の前日に展覧会会場に搬入していただくことになります。搬入の際に応募料をお支払いいただきます。また、展覧会最終日の展示終了後に作品を搬出していただきます。

Q.作品の大きさに制限はありますか？

A.美術作品は、100 号以内です。書道作品は、90cm×150cm、60cm×180cm 以内です。いずれも、縦横自由です。額の大きさは含まず、作品のみの大きさです。

Q.搬入及び搬出の際に、市民ギャラリーの駐車場は利用できますか？

A.出品者の方用の駐車場をご用意しておりません。大変ご不便をおかけして申し訳ございませんが、近隣に停車していただき、長時間の駐車にならないよう、ご協力をお願いいたします。

【札幌市民吹奏楽祭】

Q.市民吹奏楽祭の前売入場チケットはどこで取り扱っていますか？

A.例年、教育文化会館1階にある教文プレイガイド(011-271-3355)、ヤマハミュージックリテイリング札幌店(011-252-2023)、三響楽器(011-684-1276)の3カ所で取り扱っています。小学生以下の未就学児童は無料となります。
変更となる場合もございますので、各年の公演チラシなどをご確認ください。

【市民写真展】

Q.誰でも応募できるのですか？

A.札幌市民または通勤・通学している方なら、年齢問わずどなたでも応募できます。また、応募された作品は審査員が選考し、必ず一人一点は展示されます。

Q.出品規格の「未発表作品」とは、どのような意味ですか？

A.「未発表作品」とは、公表されていない作品をさします。規模の大小にかかわらず作品展などに出品されたもの、インターネットなどに掲載されたものは「発表」した作品になります。既発表作品と判明した場合は、受賞及び掲載を取り消す場合もございます。

Q.応募の出品点数と出品料はどのようになりますか？

A.出品点数は、一人3点まで応募可能で、出品料は3点まで1,000円です。
出品した作品の返却はしませんが、返却希望の方は500円追加いただきますので、出品料は1,500円となります。